

* 入学者全員必須です。

本学では、全学的に読書推進運動を行っています。仮に毎週1冊の本を読むと4年間に208冊の本を読むことができます。208冊の本を読むことで、みなさんの教養知識はとて幅広いものとなるだけでなく、ものごとを考える場合の視野も広がります。入学前に、ぜひ読書習慣をつける第一歩を踏み出してください。

ブックレビュー（書評）とは？

対象となる本を読んだことがない人に向けて、その本の著者や本が書かれた背景、本のあらすじや内容、自分自信が感じたその本に対する評価や批評を述べた文章です。読書感想文が本に対する主観的な感想や意見を述べることを目的としていることと比べ、ブックレビューは本を次の読者へ紹介することを意識して書くというところに違いがあります。

1 ブックレビューの書き方

(1) 選書

学科毎に先生方が選ばれた、入学する前にみなさんに読んでほしい本のリストがあります。自分が入学する学科の図書リストの中から特に自分の興味や関心に近い本を選びましょう（学科によって図書リスト以外の本を選ぶことも可能です）。みなさんがこれから専門的な内容を学ぶ上での入り口となってくれるはずで

(2) 本を読む

本の全体像を掴むためにも選んだ本は最初から最後まで読むことが大切です。本を読みながら気になったフレーズや心に残った場面、役に立った内容、逆に自分の考えとは違った箇所などをメモしながら読むとブックレビューが書きやすくなります。ブックレビュー内で言及したい箇所には付箋などで印をつけておくと、あとでもう一度同じ箇所を読み返したいときに役立ちます。

(3) ブックレビューの書式

大学では、「A4の横書き、パソコン使用」が基本です。特別な指示がない限り、「A4の横書き、パソコン使用」（40字×35行）で文章を作成していきます。大学のレポート作成で重要な点は、本文の引用をする場合には、必ず「 」（カギカッコ）を用いてください。作者の言葉を含め他の人の言葉を自分の言葉のように書くことは『剽窃（ひょうせつ）』といい、人の文章を“盗む”やっつけてはいけない行為です。作者の言葉なのか、自分の意見や感想なのかを区別することが重要です。また、文末表現は「ですます体」と「である体」混在しないように、どちらかに統一するようにしましょう。

(4) ブックレビューの構成

ブックレビューの内容は下記の3つのポイントを含めてください。

① 著者のプロフィールや本が書かれた背景

この本がどのような人によって書かれたのか（出身地や受賞歴、他の有名作など）、書かれた時期に歴史的や社会的な背景があったのかなどを簡単にまとめて書いてみましょう。この時もインターネットなどの言葉を引用する場合は、出典元の表記を忘れずに！

② 本の概要

本の大まかなあらすじや内容の要約を書きましょう。その本がどのようなジャンルの本で、何について書かれている本なのか、まだ読んでいない人に紹介するつもりで書いてください。ただし特に小説などの紹介では結末について書いてしまうと、いわゆる「ネタバレ」となってしまいまだ読んでいない人の読む楽しみがなくなってしまうので注意してくださいね。

③ 自分自身の感想や批評

本を読む際にメモしておいた、心に残った場面や気になった箇所などを元に、本に対する感想や批評を書きましょう。感想や批評を書く際にはただ「よかった」や「感動した」などを書くだけでは本の魅力が伝わりません。なぜその本の場面や表現が自分の心を動かしたのか、その根拠を示したり、自分の経験も交えて感じたことを書いたりするとよりオリジナル感のあるブックレビューを書くことができます。

例)「〇〇という知識は、私のこれからの学生生活の〇〇〇〇の場面でぜひ活用したい」

例)「私も〇〇〇〇のような経験があり、この主人公の言葉は強く印象に残った」
等

2 終わりに

人それぞれに文章を書くときのクセがあると思いますが、読み手がいかに読みやすく理解できるかを念頭に置きながら読み直したときには推敲（すいこう）し、誤字脱字がないか、意味の通る文章になっているかなどをしっかりとチェックしましょう

☆提出日および場所、選書について

	放送・メディア映像学科	現代社会学科	食物栄養学科	人間生活学科
選書	放送・メディア映像学科 好きな図書 1冊 ※但し、推薦図書リスト から選ぶことが望ましい	現代社会学科 推薦図書リスト から 1冊	食物栄養学科 好きな図書 1冊 ※推薦図書リストを参 考にしてもよい	人間生活学科 好きな図書 1冊 ※推薦図書リストを参 考にしてもよい
提出先	4月授業開始後 第1回大学入門ゼミナールIでゼミ担当の先生へ提出			

☆書き方見本 Microsoft Word で作成すること

ブックレビュー-2023

ブックレビュー又吉直樹著『火花』

学部 学科 コース 氏名

40字

35行

参考文献 又吉直樹 (2015) 『火花』 文藝春秋

1

Annotations:

- タイトルは14ポイントで太字にする。
- ヘッダーをつける。
- 本文は11ポイントでMS明朝にする。
- 所属は11ポイントでMSゴシックにする。
- 段落をつける時には、1字下げる。
- 引用する場合は「 」を用いる。
- 参考文献を入れる。
- フッターでページをうつ。

☆☆☆各学科別推薦図書リスト☆☆☆

放送・メディア映像学科 推薦図書リスト

NO.	書名	著者名	出版社	出版年	価格
1	データ・リテラシー：フェイクニュース時代を生き抜く	マーティン・ファクラー	光文社新書	2020	858
2	SNS 変遷史 「いいね！」でつながる社会のゆくえ	天野彬	イースト新書	2019	1,012
3	TV ディレクターの演出術～物事の魅力を引き出す方法～	高橋弘樹	ちくま新書	2013	924
4※	表現の技術：グッとくる映像にはルールがある	高崎卓馬	朝日新聞出版	2012	—
5	神去なあなあ日常	三浦しをん	徳間文庫	2012	681
6	音楽が聴けなくなる日	宮台真司	集英社新書	2020	902
7	人工知能 仕事編：ニュートン式超図解 最強に面白い!!	松原仁（監修）	ニュートンプレス	2020	990
8	科学者が人間であること	中村佳子	岩波新書	2013	924
9	情報隠蔽国家	青木理	河出文庫	2021	847
10	芸人最強社会ニッポン	太田省一	朝日新書	2016	836

※4の書籍は現在一般販売されていないため、図書館もしくは古本等でご検索ください。

現代社会学科 推薦図書リスト

NO.	書名	著者名	出版社	出版年	価格
1	バナナのかわをのつけたら ランプル・バターカップのおはなし	マシュー・グレイ・ギュブラー	光文社	2019	1,980
2	後世への最大遺物・デンマーク国の話	内村鑑三	岩波文庫	2011	594
3	歴史の「普通」ってなんですか？	パオロ・マッツァリーノ	ベスト新書	2018	880
4	東大名物教授がゼミで教えている人生で大切なこと	伊藤元重	東洋経済新報社	2014	1,540
5	心	稲盛和夫	サンマーク出版	2019	1,870
6	戦争というもの	半藤一利	PHP 研究所	2021	1430
7	まっくら：女坑夫からの聞き書き	森崎和江	岩波文庫	2021	814
8	食べものから学ぶ世界史	平賀縁	岩波ジュニア新書	2021	902
9	推し、燃ゆ	宇佐見りん	河出書房新社	2020	1540
10	タテ社会の人間関係	中根千枝	講談社現代新書	1967	880

食物栄養学科 推薦図書リスト

NO.	書名	著者名	出版社	出版年	価格
1	もの食う人びと	辺見庸	角川文庫	1997	792
2	博士の愛した数式	小川洋子	新潮社	2005	649
3	彼らの流儀	沢木耕太郎	新潮社	1996	605
4	給食の歴史	藤原辰史	岩波新書	2018	990
5	縁食論～孤食と共食のあいだ～	藤原辰史	ミシマ社	2020	1870
6	植物図鑑	有川浩	幻冬舎文庫	2013	755
7	泣きみぞ校長と弁当の日	竹下和男、渡邊美穂	西日本新聞社	2010	1,540
8	スタンフォードの自分を変える教室	ケリー・マクゴニガル	だいわ文庫	2015	814
9	「待つ」ということ	鷺田清一	角川学芸出版	2006	1,540
10	虫とゴリラ	養老孟司、山極寿一	毎日文庫	2022	935
11	宙ごほん	町田そのこ	小学館	2022	1760
12	感染症の世界史	石弘之	角川ソフィア文庫	2018	1180

人間生活学科 推薦図書リスト

NO.	書名	著者名	出版社	出版年	価格
1	アスク・ミー・ホワイ	古市憲寿	マガジンハウス	2020	1,540
2	フードテック革命 世界 700 兆円の 新産業『食』の深化と再定義	田中宏隆、岡田亜希子、瀬 川明秀、外村仁	新潮社	2020	1,980
3	ライオンのおやつ	小川糸	ポプラ文庫	2022	792
4	ちぐはぐな身体ーファッションって 何？	鷺田清一	ちくま文庫	2005	660
5	むらさきのスカートの女	今村夏子	朝日文庫	2022	682
6	「あたりまえ」からズレても ひき こもり経験者が綴る	ひきこもり当事者発信プロ ジェクト（企画）、藤本文 朗（編）、森下博（編）	日本機関紙出版セン ター	2020	1,430
7	ミライの授業	瀧本哲史	講談社	2016	1,650
8	増補版 天下無双の建築学入門	藤森照信	ちくま文庫	2019	858
9	未来のだるまちゃんへ	かこさとし	文春文庫	2016	726
10	ゴリラからの警告「人間社会、ここ がおかしい」	山極寿一	毎日文庫	2022	825